

## シングリックスは、 帯状疱疹を予防するための ワクチンです。

接種対象者

- 50歳以上の方
- 帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上の方<sup>注)</sup>

注) ・疾病または治療により免疫不全である方、免疫機能が低下した方または免疫機能が低下する可能性がある方  
・上記以外で、医師が本剤の接種を必要と認めた方

### シングリックスは不活化ワクチン

- 帯状疱疹ワクチンには不活化ワクチンと生ワクチンとがありますが、シングリックスは不活化ワクチンです。

### ワクチンは大きく2つに分けられます

#### 不活化ワクチン：

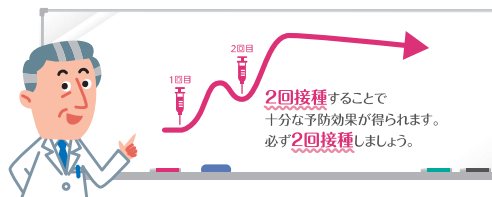
病原性をなくした細菌やウイルスの一部を成分としたワクチン  
B型肝炎、肺炎球菌ワクチン など

#### 生ワクチン：

病原性を弱めた細菌やウイルスそのものを成分としたワクチン  
MR(麻しん・風しん混合)ワクチン など

### シングリックスの接種回数

- 2回の接種で、帯状疱疹に対する**予防効果**が得られます。

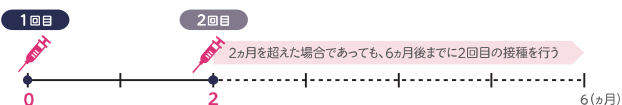


### シングリックスの接種方法

- シングリックスは、**2回の筋肉内注射**が必要です。

- 50歳以上の方

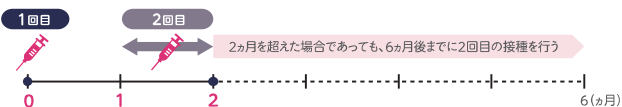
通常、1回目の接種から2ヵ月の間隔<sup>\*1</sup>をおいて2回目の接種を行う



※1 例:1回目の接種が10月10日の場合、12月10日から2回目の接種が可能

- 帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上の方<sup>注)</sup>

通常、1回目の接種から1~2ヵ月の間隔<sup>\*2</sup>をおいて2回目の接種を行う



※2 標準として、1回目の接種から2ヵ月の間隔をおいて2回目の接種を行う

注) ・疾病または治療により免疫不全である方、免疫機能が低下した方または免疫機能が低下する可能性がある方  
・上記以外で、医師が本剤の接種を必要と認めた方

詳しくは、医師の指示に従ってください。

### 予防接種を受けることができない方

- 明らかに発熱(37.5℃以上)している方
- 重い急性疾患にかかっていることが明らかな方
- 過去にこのワクチンの成分によってアナフィラキシー<sup>※</sup>を起こしたことがある方
- その他、医師が予防接種を受けることが不適当と判断した方

※ 通常接種後30分以内に出現する呼吸困難や全身性のじんましんを伴う重いアレルギー反応のこと

### 予防接種を受ける前に、医師への相談が必要な方

- 心臓血管系・腎臓・肝臓・血液などの基礎疾患のある方
- 予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた方、全身性発疹などのアレルギーを疑う症状のみられた方
- このワクチンの成分に対して、アレルギーを起こすおそれのある方
- 過去にけいれんを起こしたことがある方
- 過去に免疫不全と診断された方、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- 血小板が少ない方や出血しやすい方
- 妊婦または妊娠している可能性のある方、授乳中の方
- 最近1ヵ月以内に予防接種を受けた方

